

アンチエイジングの専門医、末武信宏さんが絶賛！

太古の地球の地層から抽出した

フルボ酸飲料水のパワー



長年、アンチエイジング医療の最先端で研究に取り組んできた医師・末武信宏さんによると、フルボ酸の飲料水が、美容業界やスポーツ業界で脚光を浴びているそうです。

肉体を酷使するトップアスリートから絶大な人気を誇るというフルボ酸の魅力とは？

人気の秘密とその実力について、お話ししていただきました。

お詫○末武信宏さん 取材・文○町田光 取材協力○南洋ホールディングス

すえたけのぶひろ○医学博士・順天堂大学医学部非常勤講師。さかえクリニック院長・トップアスリート株式会社代表取締役。これまで5万例以上の手術を経験し、アンチエイジング医療を実践しながら、アスリートの身体能力向上トレーニングの開発、普及に努める。数多くのオリンピック選手や日本代表選手、プロボクサー、プロ野球選手の身体能力向上を指導。プロ・アマ用に開発した最新メソッドに「セル・エクササイズ」がある。

<http://www.sakae-clinic.com/>
<http://www.blackwater.jp/>

体の内外からのアプローチで アンチエイジングを実践

私はこれまで医師として、アンチエイジング医療に長年取り組んできました。これは、一般の方だけではなく、多くのプロ・アマアスリートたちも対象にしています。

「アンチエイジング」というのは、アスリートにとっても、とても重要なテーマです。彼らは日々過酷なトレーニングを積み、試合やレースなどで命がけで体を酷使し、結果を残さなければいけないからです。

そんな彼らに、私は医師として、どうすれば科学的なアンチエイジング医療が提供できるかを、考えてきました。最先端の療法を研究する中で、時には、リング脇で見守るプロボクサー

その手段のひとつに、サプリメントや健康補助食品の摂取があります。私のクリニックでは、これまで様々なサプリメントなどを研究し、アスリートたちにも提供してきました。その中で今、私が注目しているのが「フルボ酸」

のセコンド役なども務めながら。その結果、人間の内側と外側の両方からアプローチしていくことが重要だと気づいたんです。中でも特に重要なのは、体の内側からのアプローチです。これは、臓器などの各組織だけでなく、自律神経やメンタル面といつた、心や精神への働きかけも含まれます。体の内外から科学的に正しい方法で、ホリスティック（包括的）にアプローチすることで、心身を健康にしていくアンチエイジング療法が実現できるわけです。

その手段のひとつに、サプリメントや健康補助食品の摂取があります。私のクリニックでは、これまで様々なサプリメントなどを研究し、アスリートたちにも提供してきました。その中で



なんです。

歐米のアスリートたちが愛飲しているフルボ酸水



オートバイレーサーの秋吉耕佑選手も愛飲している「77プラスブラックウォーター」。



トップアスリートたちのトレーナーも務める末武さん。「HEATキックルール」のミドル級チャンピオン、ダニロ・ザノリニ選手も愛飲している。



フルボ酸に注目したきっかけは、フルボ酸を含有した飲料水との出会いからでした。アスリートのケアを行ううえでの課題のひとつに、「疲労回復」があります。アスリートたちが参加する大会などでは、連戦になることも多いので、「体力をいかに素早く回復させるか」は大切なテーマなんです。

そうした中で、欧米のトップアスリートたちが、「フルボ酸含有水を飲んで疲労回復を実感している」という

この水が、なぜ疲労回復にいいのかというと、「アスリートたちの血液中の乳酸が抑制される」という理由によるものでした。そのしくみとしては、体内の乳酸を減らすとともに抗酸化作用を促し、運動中の二酸化炭素の影響を抑制することにあります。また、体内をアルカリ性にすることで、運動後の筋肉への乳酸の蓄積を減少させます。

こうした現象により、スポーツ業界ではフルボ酸に注目し始めました。

木下正嘉博士が日本皮膚科学会誌に発表した「フルボ酸とアンチエイジング線維芽細胞、MMPへのフルボ酸の効果」という論文があります。それによると、フルボ酸には、コラーゲンやヒアルロン酸が壊されるのを阻止するだけではなく、自ら作り出す能力を促進することを実証しています。

つまり、エイジング（老化）を進めてしまう原因となるタンパクなどを抑制し、若返りに必要なコラーゲンやヒアルロン酸、エラスチンを増やし、アンチエイジングに役立つんです。

このように生命活動にとつて重要な働きをしているフルボ酸ですが、これまで、研究が進んできませんでした。その理由はいくつありますが、主なものは次の通りです。

- 化学合成できないために人工的に作り出せない。
- 抽出するのに技術が必要である。
- 抽出する土地・場所・時期などによつても成分が変わってしまう。
- そのため、フルボ酸を使用したサプリメントは、開発の対象にならなかつ

話を聞き、関心を持ちました。

生命活動にとつて老化を抑制する重要な働き

そのような中、私の専門であるアンチエイジング医療分野でもフルボ酸に関する論文が発表され、注目していたところでした。

木下正嘉博士が日本皮膚科学会誌に発表した「フルボ酸とアンチエイジング線維芽細胞、MMPへのフルボ酸の効果」という論文があります。

それによると、フルボ酸には、コラーゲンやヒアルロン酸が壊されるのを阻止するだけではなく、自ら作り出す能

力を探求することを実証しています。

つまり、エイジング（老化）を進めてしまふ原因となるタンパクなどを抑制し、若返りに必要なコラーゲンやヒアルロン酸、エラスチンを増やし、アンチエイジングに役立つんです。

このように生命活動にとつて重要な働きをしているフルボ酸

がお勧めする「77プラスブラックウォーター」であり、この水を摂取するメリットは、大きく分けて3つあります。

- フルボ酸のキレート作用などによる、体内の各細胞の活性化、アンチエイジングに役立つ。
- アルカリ飲料である。人間の体内環境は、pH 7.3~7.5のアルカリ性が理想的と言われています。普通の水では、こうした調整はできません。
- ミネラル補給の補助として。ネーミ

フルボ酸を含有する水の3つのメリットとは

たという背景があります。

植物の分解物であるフルボ酸は、天然の有機物質です。フルボ酸を多く含む土壤の堆積物（植物相）を検証していくことが分かります。

太古の人々は、そのような土壤で育成された植物を介して、ミネラル成分を含むフルボ酸を摂取してきました。

しかし現代では、事情が違います。

世界中の農作地は、長年にわたる化学肥料の使用と多作により、土壤自体の栄養素が失われつつあります。

そうした中で、欧米のアスリートたちが密かに愛飲していたのがフルボ酸含有の飲料水だったんです。

このフルボ酸水と同様のものが、私がお勧めする「77プラスブラックウォーター」であり、この水を摂取するメリットは、大きく分けて3つあります。

- フルボ酸のキレート作用などによる、体内の各細胞の活性化、アンチエイジングに役立つ。
- アルカリ飲料である。人間の体内環境は、pH 7.3~7.5のアルカリ性が理想的と言われています。普通の水では、こうした調整はできません。
- ミネラル補給の補助として。ネーミ

8000万年前の地層から生まれる「フルボ酸」のキレートパワー

そもそも「フルボ酸」とは、適量の酸素を含む土壤環境で育った植物が腐食し、その腐食物に何百万個もの有益な微生物が働きかけた結果、作り出されるものです。微量の酸として、土壤や天然水中に広く分布しています。

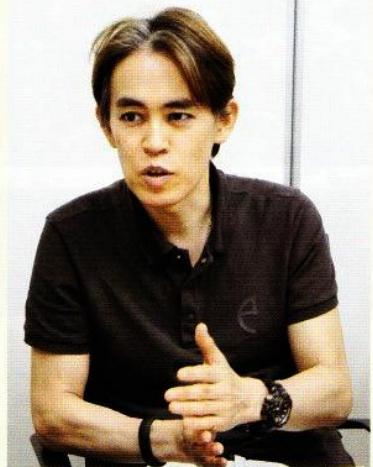
フルボ酸の一番の特徴は、「キレート作用」。これは、金属ミネラルを、生命体が取り込みやすい状態にする働きのことです。分かりやすく言えば、体内で吸収されにくい養分を、フルボ酸がカニのハサミのように挟み込んで、吸収しやすい形に変えたり、有害物質であれば、体内で吸収しづらさせます。

つまり、体が取り込んだ必須ミネラルを各細胞がしっかりと吸収できる状態にし、体にすでに入り込んだ危険性のある重金属をデトックスしてくれるんです。

*

私がお勧めしている「77ブラックウォーター」に使われているフルボ酸は、アメリカのロッキー山脈にある8000万年前の地層という、超古代の地層から採取されています。8000万年前と言えば、おそらく恐竜などの巨大生物も生きていた時代で、地球が最も元気だった時代。

その太古の地球の記憶であるフルボ酸が現代に甦り、私たちの健康に寄与するというのは、何とも口説かあります。もしかすると、私たちがまだ活用できていない生物本来が持つ生体エネルギー・エネルギー・システムさえも発見させてくれるのではないか、と感じさせてくれます。



ングの「77」は、77種類ものミネラルを含有していることから。現代人はミネラル不足で、それはアスリートの栄養測定の結果でも同じです。こうした必須ミネラルが補給できるだけでなく、各ミネラルがフルボ酸によって、体内でしっかりと働くようにしてくれるのが、「77ブラックウォーター」の魅力だと言えるでしょう。

疲労回復と集中力のために トップアスリートが愛飲

私の場合、サプリメントなどを検証する際は、多くの方に実際に体験をしていただき、データを取つて科学的に分析するようになっています。

現在は、フルボ酸入りの飲料水「77ブラックウォーター」を多くのアスリートなどに飲んでもらい、その感想をもらっている段階です。例えば、キックボクサーのダニロ・ザノリニ選手などはじめとする、ボクシングやプロのレーサーたちにも、このフルボ酸水の大ファンが確実に増えています。科学的に分析した結果はまだお伝えできませんが、アスリートたちの実感としては、「疲労回復が早まった」という声をたくさんもらっています。例え私が代表を務めるトップアスリー

トの支援・研究を行う会社の役員の1人に、オートバイレーサーの秋吉耕佑

選手がいます。

レーサースーツに身を包んで競技をするオートバイレーサーの発汗量は、特に炎天下の場合など、ものすごい量です。そんな時に飲むと、すごくいい

と言います。

アスリートからのそのほかの感想としては、「長時間の集中」を促すと言います。例えば、レーサーは過酷な状況を長時間ずっと集中しています。格闘家の場合は、気が抜けた瞬間に負けてしまいますから、張り詰めた緊迫感を持続できるそうです。これは、自律神経や副交感神経を高めつつも、安定させることを意味します。

ちなみに、「77ブラックウォーター」は天然成分ですので、ドーピングフリーの認定ももらっています。ですから、競技前に飲んでもまったく問題ないことも、人気の理由のひとつかも知れません。

アスリートたちからの口コミで、同じように、疲労回復や長時間集中しなくてはいけない役者さんや芸能人などの間にも、このフルボ酸水が広がり始めているようです。

アンチエイジングには、自律神経の働きが重要です。現在、私はこのフルボ酸飲料以外にも、「セル・エクササイズ」という体操を提唱しています。画期的なこのエクササイズを、またの機会に紹介できればと思っています。